

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			一階の20畳のメインプレイルームの他、二階に6畳の第二訓練室を確保しております。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			専門職を配置し、児童の特性に応じた支援体制を整えています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		現在、身体的不自由のある児童の利用はありませんが、今後の受け入れに向けて環境整備を検討しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的なミーティングに加え、日々の振り返りや記録を基に共有を行い、継続的な業務改善を図っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者さま向けのアンケートや必要に応じて個別面談等も実施し、保護者さまのご意見やご意向に対しては、その都度スタッフと情報を共有し、対応を検討し、実施できる体制作りを行っています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページ等を通じて、評価結果を適切に公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者評価は実施していませんが、他事業所との情報共有や見学等を通じて、外部の視点を取り入れるよう努めています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			虐待防止、拘束禁止、感染予防の社内委員会活動に加え、療育理念と支援技術の共有、事故防止、防犯対策に関する研修を定期的実施し、職員の資質向上に努めています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日々の療育活動に加え、ご家庭や学校での情報を基にスタッフ間で協議を行い、客観的な分析を踏まえて個別支援計画に反映しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			Vineland-IIを基盤としたアセスメントシートや、客観的な視点で児童の状況把握に努めています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員間で情報共有を行いながら、児童の発達段階や特性に応じた活動プログラムをチームで検討・立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			児童の興味関心や発達状況に応じて内容を工夫し、様々な経験ができるよう活動の幅を広げ支援を行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用時間や状況に応じて活動内容を調整し、無理のない範囲で段階的に課題設定を行っています。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個々の発達状況や特性に応じて、個別活動と集団活動をバランスよく取り入れ、社会性の育成や成功体験の積み重ねに努めています。	

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に朝礼等を実施し、その日の支援内容や役割分担について職員間で共有を行い、統一した支援が行えるよう努めています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後に振り返りの時間を設け、その日の支援内容や気付きについて共有し、今後の支援の質の向上につなげています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援記録を適切に作成し、個別支援計画に基づいた支援の実施状況を確認しながら、検証・改善を行っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的モニタリングを実施し、関係機関とも連携しながら、必要に応じて個別支援計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			日常生活の充実や創作活動、地域交流、余暇の提供を意識して支援しています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童の状況を十分に把握している専門職員がサービス担当者会議に参加し、適切な情報共有と支援方針の検討を行っています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校との情報共有や連絡調整を適宜行い、送迎時の対応や支援の方向性について共通理解を図れるように努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要なお子さまのご利用が現在のところありません。必要に応じて、連絡体制を整えていきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援事業所等と連携し、情報共有や意見交換を通して相互理解を深め、支援を行えるように実施しています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービスに移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			就業支援事業所の見学などを立案・実施し、就労までに残された課題と目標を共有し、卒業までに必要なスキル取得などの支援を行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修や助言を受ける機会を確保し、専門機関と連携しながら支援の質の向上に努めています。

	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			公園や児童会館、体育館などで地域の子どもたちや他事業所の児童たちと一緒に交流を行っています。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	現時点では参加に至っていないが、必要に応じて参加を検討し、地域との連携強化に努めています。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡ツールを活用し、日々の様子や課題について丁寧に共有し、共通理解の形成に努めています。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者の不安や悩みに寄り添いながら、ABA(応用行動分析)を活用した助言や相談支援を行い、ご家庭での対応力向上に努めています。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			ご契約時に重要事項説明書を用いて丁寧に説明を行い、書面をお渡ししています。また、ご不明点やご相談についても随時対応できる体制を整えています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			個別モニタリングや電話、LINE等を通じて相談に応じています。相談内容は職員間で共有し、支援に反映させることで継続的なサポートに努めています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在、父母の会の開催には至っていませんが、今後の実施に向けて検討を進めています。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情やご意見をいただいた際には、速やかに事実確認を行い、必要に応じて職員間で共有・検討し、責任者を中心に改善に向けた対応を行っています。
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		会報の発行は行っていないですが、月間プログラムの配布や公式LINE・SNSを活用し、活動内容や情報の共有に努めています。
③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の管理については、適切な取り扱いを徹底し、情報保護に努めています。

	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		フェイスシートや絵カード等のツールを活用し、児童の特性に応じた支援を行っています。また、保護者様とは対面や公式 LINE を活用し、円滑な情報共有に努めています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	行事への招待は実施していませんが、公園清掃活動や地域行事への参加を通して地域との関わりを大切にしています。
非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	緊急時・防犯・感染症対応マニュアルを整備し、職員への周知や研修を実施しています。保護者様への周知については、より具体的な情報提供ができるよう今後改善に努めていきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に避難訓練を実施し、防災センターでの体験訓練等も取り入れながら、実践的な対応力の向上を図っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		定期的な研修や社内勉強会を通して、虐待防止への意識向上と適切な支援の実施に努めています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	当事業所では身体拘束を行わない支援を基本としています。現時点で該当事例はありませんが、万が一必要となる場合には、十分な説明と同意のもと適切に対応していきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者様との連携および職員間での情報共有を徹底し、医師の指示に基づいた安全な対応を行っています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例を記録・蓄積し、原因分析と再発防止策の検討を行い、職員間で共有することで安全性の向上に努めています。うに徹底しています。